

令和元年度第1回逗子市安全安心に関する懇話会概要

開催日時：令和元年5月22日（水） 14時00分～15時50分

開催場所：逗子市役所5階第3会議室

出席者：片桐メンバー 平野メンバー 下河部メンバー 中西メンバー 和田メンバー
伊藤メンバー（座長）
前田メンバー 金子メンバー 吉田メンバー 田宮メンバー 島貫メンバー（副座長）
龍村メンバー 西方メンバー 福井メンバー

事務局 佐藤課長補佐 廣川係長 大野主任
西平主幹（社会福祉課） 坪井係長（消防総務課）

欠席者：鈴木メンバー 金松メンバー 木村メンバー 甥杉メンバー

傍聴者：0名

記録者：大野主任

1 開会

事務局より、第1回逗子市安全安心に関する懇話会の開催を宣言した。開催にあたり、レコーダーによる録音について承諾を得た。

2 懇話会メンバーの紹介

2年ぶりの開催のためメンバー紹介を行った。

3 逗子市安全安心アクションプラン事業の進行管理について

平成30年度に実施した逗子市安全安心アクションプラン事業の進行管理について説明を行った。

【A事業：18避難行動要支援者支援事業】

【副座長】

個別支援プランの提出数が伸びないが、避難支援にあたり、要支援者の避難支援者として指定されることに責任や抵抗を感じたり、個人情報取り扱いについて難色を示している地域が多いためである。最終目標は、災害時に手を差し伸べられるような地域づくりができていることが重要である。

【福井メンバー】

新宿自治会では班単位で支援をしていく構想の元に進んでいる。具体的にどうするかは未だ決まっていないが地域での意思は統一されている。やはり、3名の支援者を具体

的に書くのが受け入れられていない。

【金子メンバー】

進行管理表中の対象欄に、基幹相談支援センター、相談支援事業所等があるが、内容が分からない。警察、消防本部に作成した個別支援プランが渡るのか？

【副座長】

基幹相談支援センター、相談支援事業所等は、福祉の関係団体で、要支援者の配慮をしていきたいという意味で記載している。消防本部には名簿は出していない。逗子警察署には名簿を配布している。個別支援プランは、市と要支援者、避難支援者で共有することとなっているので、逗子警察等には配布していない。

【座長】

総合評価については妥当でよろしいか。

懇話会の意見としては、「自治会や自主防災組織は、どのようにしてこの個別支援プランを作るのか理解していないように感じるため、地域住民の意識向上も兼ねて、時間をかけて説明会を開催されたい」という内容でよろしいか。

評価区分については「概ね順調であるとみなせる」としてよろしいか。

【各メンバー】

異議なし。

【A事業：19 避難支援体制の構築】

【副座長】

自主防災組織がない地域など、協力者が必要な地域がある。住民協で何かいい方策を検討できないかと考える。

【前田メンバー】

自治会に入っていない独居高齢者が6人いる。この6人の対応を決めなければと考えている。

【副座長】

方法としては、①未加入者には自治会に入ってもら②自治会には入っていないが、災害対応だけは自治会組織で対応する③自治会に代わる「お互いさま」や民生委員に協力を依頼する、等が考えられるが、民生委員は地域の困りごとに対する相談役をして活動することが主であるため、災害時に民生委員に全てを頼るのは不可能と考える。ただ、避難支援体制の検討にあたり、民生委員への相談は良いと考える。

【福井メンバー】

この取り組みの中で自治会未加入者に加入依頼をしたら入ってくれた人はいた。

【座長】

総合評価については妥当でよろしいか。

懇話会の意見としては、市の反省点、問題点にあるとおり「自治会未加入者の促進を検討する必要がある」という内容でよろしいか。

評価区分については「概ね順調であるとみなせる」としてよろしいか。

【各メンバー】

異議なし。

【A事業：53 地域安心安全情報共有システムの運用】

【田宮メンバー】

登録者とは何か？

【副座長】

防災・防犯情報を配信するシステムがあるが、その登録者数である。

【吉田メンバー】

自主防災組織の代表や地域で活動している人の何%が登録しているかを把握しているか。地域によっては毎年責任者が変わる。それを把握した方が良いのでは。

【副座長】

以前、自主防災組織の代表者に登録しているか否かの調査をしたことはある。その時に登録していない代表者に対し登録を促した。

【西方メンバー】

独居高齢者への働きかけが難しいなら、自治会からお願いするとか、PTAにも声をかけるのはいかがか？

【座長】

市の反省点・問題点に「配信する情報の種類・内容・情報量を逗子警察と検討する必要がある」とあるが、それはどういうことか。

【副座長】

防犯関係は逗子警察の判断で情報が提供され、その内容を発信している。最近、市民から防犯情報を増やしてほしいとの意見が有り、神奈川県警から提供される「ピーガール君」の情報も市民に提供している。

【福井メンバー】

新宿地区で登録している人数が分かるなら教えてほしい。

【副座長】

了解した。

【座長】

総合評価については妥当でよろしいか。

懇話会の意見としては「防災・防犯関係者に登録を増やしてもらう必要がある。平常時の防犯情報だけに関わらず、発災時や発災後にも防犯、安全確保のための情報を発信してほしい」という内容でよろしいか。

評価区分については「概ね順調であるとみなせる」としてよろしいか。

【和田メンバー】

システム上は順調であると考え。しかし「配信を受けた立場」は順調ではないと考える。配信を受けた対象者は読んで終わりというだけとなっている。特にパソコンでの登録者は見えない人がほとんど。今はラインが主であるため、ラインを使うのはいかがか。

【龍村メンバー】

ライン導入は賛成である。迷惑メールが増えたことで、外部のパソコンから携帯へのメール送信を止めてしまった。

【西方メンバー】

配信される情報が遅い。生きた情報なら携帯電話で登録すると思うが、一昨日不審者が現れたという情報が来ても、遅い。

【和田メンバー】

3年前にガセネタがあったことにより、一部の地域がパニック状態となった。信憑性について警察側で確認した後での配信となっている。

【座長】

評価区分については「概ね順調であるとみなせる」としてよろしいか。

【各メンバー】

異議なし。

【A事業：55 逗子市防犯推進連絡協議会の開催】

【座長】

総合評価については妥当でよろしいか。

懇話会の意見としては「特になし」でよろしいか。

評価区分については「概ね順調であるとみなせる」としてよろしいか。

【各メンバー】

異議なし。

【A事業：56 防犯活動団体への支援】

【西方メンバー】

各小学校区で防犯パトロールマップがある。それは危険を知らせるマップであり、それを活用すればよいのではないか。

【和田メンバー】

防犯協会は各地域を一年かけて回っている。ボランティアという形でやっているため、月1回程度しかできない。防犯については逗子市が賄う事業ではないか。防災安全課で予算を組んでほしい。

【座長】

総合評価については妥当でよろしいか。

懇話会の意見としては「防犯団体に対する充実した支援をされたい」という内容でよろしいか。

評価区分については「概ね順調であるとみなせる」としてよろしいか。

【各メンバー】

異議なし。

【A事業：57 青色回転灯付きパトロールカーの活動強化】

【田宮メンバー】

年15回で十分だと考えるか？

【副座長】

一昨年は専任の職員がいたが、昨年からは居らず、職員が減となっている中では十分だと評価している。

【和田メンバー】

逗子市の青色パトロールカーは車両1台であり、限られた運用をしている。それをカバーしているのが、防犯協会である。

【金子メンバー】

防犯意識が高まったとあるが、どういく尺度で高まったと考えているのか？

【中西メンバー】

犯罪件数が減ると防犯意識が高まったという考えがあるのであれば、毎年、犯罪件数は減少しているので、防犯意識が高まっていると判断できる。

【座長】

総合評価については妥当でよろしいか。

懇話会の意見としては「車両の台数、対応可能人数等あると思うが、今後も継続したパトロールを行われたい」という内容でよろしいか。

評価区分については「概ね順調であるとみなせる」としてよろしいか。

【各メンバー】

異議なし。

【B事業：3 啓発資料等の作成・配布】

【金子メンバー】

地域ごとのマップ（拡大したマップ）をデータとしてもっているか？地図情報をもらうことは可能か？

【副座長】

土砂災害等ハザードマップ、津波ハザードマップのデータがある。提供は可能である。

【座長】

総合評価については妥当でよろしいか。

懇話会の意見としては「各地区の住民自治協議会が詳細な情報を付け加え、より住民に密着した、その地域や災害を知ることができるハザードマップの作成を検討されたい」という内容でよろしいか。

評価区分については「概ね順調であるとみなせる」としてよろしいか。

【各メンバー】

異議なし。

【B事業：12 地区防災計画の作成支援】

【座長】

総合評価については「妥当」でよろしいか。

懇話会の意見としては「特になし」でよろしいか。

評価区分については「概ね順調であるとみなせる」としてよろしいか。

【各メンバー】

異議なし。

【B事業：22 防災行政無線のデジタル化】

【副座長】

デジタル化をしたことで劇的に音が良くなるというわけではない。設計時に電通調査を行うため、今より改良されるのではと考えている。

【和田メンバー】

子局の数を増やす予定はあるか。

【副座長】

県営桜山住宅に設置する予定である。

【和田メンバー】

海岸に近い場所に増設してほしい。スピーカーを葉山、浪子不動側から市内に向けてほしい。場所を分けての放送はしているのか。

【副座長】

時差放送をしている。

【座長】

総合評価については「妥当」でよろしいか。

懇話会の意見としては「無線が聞こえやすいように導入時に検討されたい」という内容でよろしいか。

評価区分については「概ね順調であるとみなせる」としてよろしいか。

【各メンバー】

異議なし。

【B事業：26 津波避難計画の策定】

【副座長】

津波避難計画では、人口やどんな津波が来るのか等、基礎データをまとめ、市全体としての取りまとめを想定している。

【福井メンバー】

新宿地区ではワークショップを進めており、5月18日にまち歩きを行い、どこに避難するか等やってみた。新しい発見が沢山あった。基本的なものをつくり、改善し、いいものをつくっていききたい。

【金子メンバー】

津波シェルターについては？

【福井メンバー】

以前、津波シェルターの搭乗体験を行った。その後1台購入した。現在は黒門に置いてある。和歌山県でも津波シェルターを置いているようだ。

【座長】

総合評価については「妥当」でよろしいか。

懇話会の意見としては「特になし」でよろしいか。

評価区分については「概ね順調であるとみなせる」としてよろしいか。

【各メンバー】

異議なし。

【B事業：27 指定緊急避難所及び指定避難所の策定】

【副座長】

災害対策基本法の改訂で「避難所」の言い方が統一された。整理して名称を変える予定である。地域防災計画改訂後、住民への周知となる。

【座長】

総合評価については「妥当」でよろしいか。

懇話会の意見としては「指定緊急避難所及び指定避難所を指定する他に、住民への周知、施設案内の表示も十分に行われたい」でよろしいか。

評価区分については「概ね順調であるとみなせる」としてよろしいか。

【各メンバー】

異議なし。

【B事業：30 要配慮者利用施設の避難確保計画の作成支援】

【座長】

総合評価については「妥当」でよろしいか。

懇話会の意見としては「特になし」でよろしいか。

評価区分については「概ね順調であるとみなせる」としてよろしいか。

【各メンバー】

異議なし。

【B事業：36 災害協定の締結】

【座長】

総合評価については「妥当」でよろしいか。

懇話会の意見としては「特になし」でよろしいか。

評価区分については「概ね順調であるとみなせる」としてよろしいか。

【各メンバー】

異議なし。

4 今後の業務予定について

【事務局】

(資料2) 事業進行管理表、(資料3) 個別計画進行管理総括表-1、(資料4) 個別計画進行管理総括表-2について説明を行った。それぞれの管理表の「懇話会の意見」については、本懇話会での意見を事務局でまとめ、メンバーにフィードバックする予定である。作成は事務局一任としても良いか。

【各メンバー】

異議なし。

5 その他

特になし。

6 事務連絡

(資料2) から (資料4) について、それぞれの管理表の「懇話会の意見」については、本懇話会での意見を事務局でまとめ、メンバーにフィードバックする予定である。意見等あったら来月5日までにメール、FAXにより返信をお願いします。

7 閉会

座長により、閉会が宣言された。